



## 本日〈9月6日〉のプログラム

## 移動例会「秋の家族会」



小樽 撮影：田中龍太郎会員

司 会 角野 弘幸 幹事

点 鐘 田口健太郎 会長

斉 唱 「手に手つないで」  
ソングリーダー 河邊 拓巳 会員四つのテスト 北村 大輔 職業奉仕委員長  
(第1例会のみ)

出席報告 池田 広樹 委員長

会員総数	49名	(29+20)名	
出席会員数	23名	(16+7)名	
出席率	65.71%		
ゲスト	0名	ビジター	0名
前回補正後	75.56%	前々回補正後	77.27%

スマイルボックス 加野 亮一 副SAA

青柳 紀君 8月は蓼科で静養がてらりハビリをしました。朝夕セーターが必要なくらい寒いのですが、流石今年は昼間は冷房が欲しい日もありました。長野県はリタイアしてから移住する人が多く、また男女ともに長寿日本一だそうです。後期高齢者の方は信州への移住は如何ですか？相談に乗りますよ～。

2024-2025年度 RI 会長 ステファニー・アーチック



第2590地区 ガバナー 長戸はるみ

会 長	田 口 健太郎	会 計	渡 辺 好 史
会長エレクト	馬 場 佳 子	副 会 計	渡 邊 淳
副 会 長	西 山 潔	S A A	月 山 勇
副 会 長	河 野 明 光	副 S A A	網 野 雅 広
幹 事	角 野 弘 幸	副 S A A	加 野 亮 一
副 幹 事	岡 部 雄 一 郎	クラブ会報	玉 村 由 起

例会日 毎週金曜日 0:30~1:30PM (第5金曜日 6:00PM)

例会場 崎陽軒本店

URL <https://kanagawa-higashirc.com/>E-mail [kerc@beach.ocn.ne.jp](mailto:kerc@beach.ocn.ne.jp)

事務局 〒220-0011

横浜市西区高島2-6-38 岩井本社ビル317A・B

TEL:045-442-7131 FAX:045-442-7978

創立記念日 昭和51年5月29日

月山 勇君 何もありませんが・・・。天気悪し、足元に注意を。

山田正憲君 台風10号、どこへ行く・・・。

伊東英紀君 久しぶりの夜間例会、楽しんで下さい。

角野弘幸君 阪神失速

西山 潔君 大谷選手すばらしい。まず43-43を達成してさらに上を目指してほしいです。DeNAも虎のしっぽが見えて来ました。Aクラスに入ってほしいです。

北村大輔君 台風すごいですね。皆様気をつけて下さいね。

渡辺好史君 本日は、台風のため車でできてしまいました。残念ながら飲めません。

加野亮一君 久しぶりに、うちの例会に参加できました。

8月30日	9件	17,000円
本年度累計		313,421円
年度目標進捗状況		-12%



### 懇親会

司会：角野 弘幸 幹事

乾杯：伊東 英紀 会員



中締め：西山 潔 会員



## 被災地状況報告

被災地支援～珠洲市で縁日 8月24日(土)・25日(日)

馬場 佳子 会員



個人的な活動で恐縮ですが、私の直近の奉仕活動と、被災地の状況を少し、ご紹介させていただきます。

1月の能登半島地震から約8か月が経ちました。直後に知人の安否確認を行ったところ、すべての方はほぼ無事でした。東日本大震災時に話題となったとおり、ラインが最も有用な手段でした。



被害の比較的小さかった七尾市などの方々と、4月くらいから打ち合わせができるようになり…6月には甚大な被害を受けた輪島市や珠洲市などで現地の方々とお話をしました。が、みな「日々の生活に精一杯、明日をどうやって暮らすか」で頭が一杯、そして、被災地の方々のうち多くは金沢市や県外へ避難しているため、現地でイベントをやっても「人が来るのか？」というお声が大半でした。

何だかんだで、8月下旬に「縁日」の開催が決定。理由は以下ですが、「単純に楽しんでいただけたら」、「最悪、来る人は1人、2人でもいい」、という思いでした。

- ・夏休みなので運営者も参加者も参加しやすい。
- ・全国的に。8月下旬は子どもたちの自殺が最も多くなる時期です。少しでもほっとしてもらい、一人ではない、と感じていただければ。

(8月31日、横浜駅ビルから女子高生が飛び降り自殺するという痛ましいニュースがありました…。死ぬほど学校に行きたくない理由とは、どんなものなのでしょうね。)

企画するみんなでアイデアを出し合い、飾りつけや備品、景品などもすべて手作りです。また、避難中の方など、会場へ足を運べない方に配慮し、メタバース会場を設置してオンラインでも繋がるよう準備しました。

会場は、障害者施設を1棟丸々、2日間お借りしました。当日は台風の影響で大雨の予報でしたが、2日間でスタッフを入れて70名を超える方々にお越しいただき、大変な盛り上がりとなりました。ブースは6つと軽食コーナーです。

☆縁日ブース：駄菓子釣り、輪投げ、的当て、パチンコ



☆ゲームブース：ボードゲーム、カードゲーム



☆ワークショップ：クルミボタン作り、アート作品づくり、折り紙など

☆おしゃべりブース：お菓子をたべながら・・・

☆オンラインブース：金沢市や県外からも参加！



☆個別相談ブース：法律・FP・心の悩み相談

このほか、食堂では軽食（カレー・たこやき・ポップコーンなど）を用意しました。地元の漁師さんからは大量のワカメ、農家さんからはジャガイモやきゅうりなどの差し入れがあり、これらでつくったサラダも提供。

開催して一番よかったことは、なんとといっても会場に笑顔があふれていたことです。「いや〜ひさしぶり〜！」と、井戸端会議に花が咲いたり、軽食を堪能しながら「持ち帰りはないの？」と、まるでわが家のようにくつろいでいら



っしゃる様子が微笑ましくもありました。二番目によかったことは、ボランティアの方々を含めスタッフ全員が、「参加して本当によかった」「自分たちの方

が元気を貰えた」と目をキラキラさせていたこと。もちろん、私もたくさんの元気をいただきました。

そして、最も印象的だったのは（他のスタッフもほぼ同意見）、大変な状態であろう地元の方々がみな、「遠くからわざわざ来てくれて本当にありがとう」「私たちが忘れずにいてありがとう」と口々おっしゃっていたことです。

帰りの道々には、「能登支援ありがとう！」の看板があちこちにありました。

今回、この企画に賛同して集まって下さったボランティアは、地元の方や金沢市、加賀市の方のほか、岩手や静岡などからも参加して下さいました。いわゆる、ひきこもりやニートと呼ばれる方も少なからずいらっしゃるわけですが、準備から食事づくり後片付けまで一生懸命頑張ってくれました。

これとは別に、アンケートやみなさんからの話で印象的だったことは、

- ・震災以降、人と話をするのが少なくなった
- ・みんなが集まれる場所が欲しい
- ・未だに仮設住宅に入れない人もいる
- ・避難している方のほとんどはもう何も無い、珠洲へ戻ってこれないだろう
- ・全壊の家の公費解体がようやく進んでいるが、避難場所か

ら家に戻れず、家のものを全く持ち出せない、ある日突然、家が更地になって何もかもなくなっている状態

- ・震災直後は怪しい方が大挙してやってきていて怖かった
  - ・お店を復旧させようにも、もう気力がない、取引先がすべて廃業してしまった
- などです。

ロータリー活動と違って、私たちができることはほんの小さなことですが、今回立ち上がった「灯」が次につながるよう、引き続き活動をしていきたいと思っております。☺



### 次回〈9月13日〉の予定

卓話者：宗像 富次郎 様  
東京2020オリンピックサーフィン日本代表監督